

# 令和4年度 学校教育目標および経営方針

たつの市立龍野小学校 2022.4.1

## 1 本校の教育基盤と校訓

歴史と伝統、文化漂う龍野の風土、先人の遺徳、開校以来148年の本校教育の歩みに学び、三木露風作詞である校歌の歌詞に心を通わせ、「きよき心と力」を学びのめあてに、知・徳・体の調和のとれたところ豊かで自立した児童の育成をめざす。

### <校訓> きよき心と力

## 2 学校教育目標

確かな学力と豊かな心、健やかな体の調和を図り、  
自ら学び、考え、判断し、表現する子どもの育成

### <めざす児童像>

<心身共に健康な子：かしこく、やさしく、たくましく>

- ① 進んで考え 工夫し、表現する子（かしこい子）
- ② あたたかい心もち、協力する子（やさしい子）
- ③ 健康で、ねばり強い子（たくましい子）
- ④ 進んで、元気に挨拶のできる子

<児童の生活のめあて> （昭和46年卒業生）  
きょう、ぼく(わたし)が学校へ来たことによって、学校が一つでもよくなるように

### <めざす学校像>

<人権尊重の精神に徹した、明るく、楽しい学校>

- ① 磨きあい、互いにのびる学校
- ② 活力に満ちた、健康で情操豊かな学校
- ③ 花と緑の美しい環境の整備された、潤いのある学校
- ④ 地域・保護者から信頼される、開かれた学校

### <めざす教職員像>【教育は人なり】

- ① 使命感や高い倫理観をもつ、人間性豊かな教職員
- ② 学び続け実践力の向上に努める、専門職としての教職員
- ③ 児童・保護者・地域・同僚に信頼される教職員

## 3 学校経営方針

- (1) 「生きる力」を育むために「何ができるようになるか」「どのように学ぶか」「何を学ぶか」を明確にして、教育活動の質の向上を図る。
- (2) 学校・家庭・地域との連携の下、危機管理意識を高め、安全で信頼される学校づくりを進める。
- (3) チーム学校としての組織力と「学びの専門家」としての資質能力の向上を図る。

## 4 本年度の努力事項

- (1) 社会的自立に向けたキャリア教育を推進するとともに、「確かな学力」を育成するために、主体的・対話的で深い学びを実現し、創造性を伸ばす教育に取り組む。

- ◆考える力・判断する力・表現する力を育成するための、主体的・対話的で深い学びの実現（研究授業の実施、学習の見通し・振り返り活動の実施、ノート指導等）
- ◆学習習慣の確立（「家庭学習の手引き」を活用した自主的な家庭学習の励行）
- ◆読書活動の推進（図書に触れる機会の確保、図書室・図書館の活用、読み聞かせ）
- ◆全国学力・学習状況調査結果の活用
- ◆ICTを適切に活用した学習活動の充実、体系的な情報教育の推進

(2) 人権教育や道徳教育を推進し、互いを思いやり尊重し、命や人権を大切にする「豊かな心」を育む。

- ◆人権課題や多様な価値観を認識し、人権尊重の精神を育む人権教育の研究・実践
- ◆他者や自己との「対話」による深い学びを目指す道徳教育の研究・実践
- ◆体験活動や交流を通じた「心のバリアフリー」の実現に向けた福祉教育・特別支援教育の推進

(3) 家庭や地域と連携し、児童の安全を守る取組並びに「健やかな体」を育てる健康教育・安全教育・食育を推進する。

- ◆震災の教訓を生かした危機管理・防災体制の確立（避難訓練、引き渡し訓練等）
- ◆安全指導の徹底（情報教育、防犯教室、交通安全教室、下校指導等）
- ◆養護教諭と連携した健康安全教育的、栄養教諭と連携した食育の充実
- ◆「学校の新しい生活様式」に基づいた感染症における予防対策の徹底
- ◆新体力テストの実施による体力・運動能力の正確な状況把握と結果の活用

(4) ふるさとを知り、ふるさとに学び、ふるさとを誇りに思える教育の推進とともに、コミュニケーション能力の育成を図る。

- ◆郷土に対する認識を深め、先人、偉人の生き方に学ぶ教育活動の推進
- ◆体験活動の推進とふるさと『龍野』に根ざした学習の整理・充実
- ◆地域のよさを知り、伝えるための人的資源・文化的資源・物的資源等の利用・連携・交流の推進

(5) 特別な教育支援を必要とする児童への一貫した支援・協力体制を構築する。

- ◆個別の教育支援計画、個別の指導計画の効果的な活用
- ◆特別支援学校や関係機関との連携と教育支援委員会の充実
- ◆職員研修の充実と情報の共有

(6) 生活指導の充実と、児童の内面理解に努め、一人一人が大切にされる学級経営を推進する。

- ◆生活指導委員会と教育相談体制の充実（SC、SSW、その他専門機関との連携）
- ◆いじめや問題行動等の未然防止、早期発見、早期対応（全教職員による見守り、相談体制の確立、生活アンケート）
- ◆基本的生活習慣の確立（「あいさつ」「あいず」「あんぜん」「あとかたづけ」「あしもと」）

(7) 教職員の資質、実践的指導力の向上・働きやすい職場環境づくりを進める。

- ◆教員研修の充実（研究授業の実施、教育機関からの講師招聘、研究紀要の発行、研究会への参加） ※兵庫県教職員研修計画「兵庫県教員資質向上指標」に基づく
- ◆教職公務員としての職務と使命の自覚（豊かな人間性の涵養・服務規律の遵守）
- ◆教職員のワーク・ライフバランスの保持に配慮した効果的な業務改善と定時退勤日の完全実施・休暇制度の取得促進・協働体制の構築

(8) 地域に開かれた魅力ある学校づくり、信頼される学校づくりに努める。

- ◆地域やPTAの教育力の活用
- ◆学校の情報発信の充実（オープンスクール、各種便り、学校HP）
- ◆学校評議員制度や学校評価システムの効果的活用
- ◆信頼される教師集団づくり（使命感と倫理観の保持、接遇の向上）

【教育は人なり 実践キーワード】

- 「時を守り 場をきよめ 礼を正す」
- 「凡事徹底」から「日常化」
- 「木を見て 森を見る」「森を見て 木を見る」
- 「職務は厳しく、職場は温かく」